

TOWARD THE NEXT STAGE

みんなで作る「新しい文化会館」の取組状況をお届けします

2023.10
Vol. 7

飯田文化会館

ニュースレター

TAKE FREE

伝える 集う 創造支援機能 育む 交流促進機能 創る

地域の人たちが
集まって作り出す
拠点施設

これまでの「まち」を
育む施設
文化活動を継承

第8回 飯田市新文化会館整備検討委員会

飯田らしい施設と事業

～基本理念・活動を実現する施設機能と必要とされる事業とは～

誰もが集う
ことができる
芸術文化施設

心が満たされる鑑賞の機会
積極的な情報発信
芸術文化を介してのコミュニケーション

芸術文化活動の
担い手が育つ環境

感動の 飯田らしい文化施設 観る 飯田ひろば 鑑賞機能 管理運営機能

第8回 飯田市新文化会館整備検討委員会 飯田らしい施設と事業

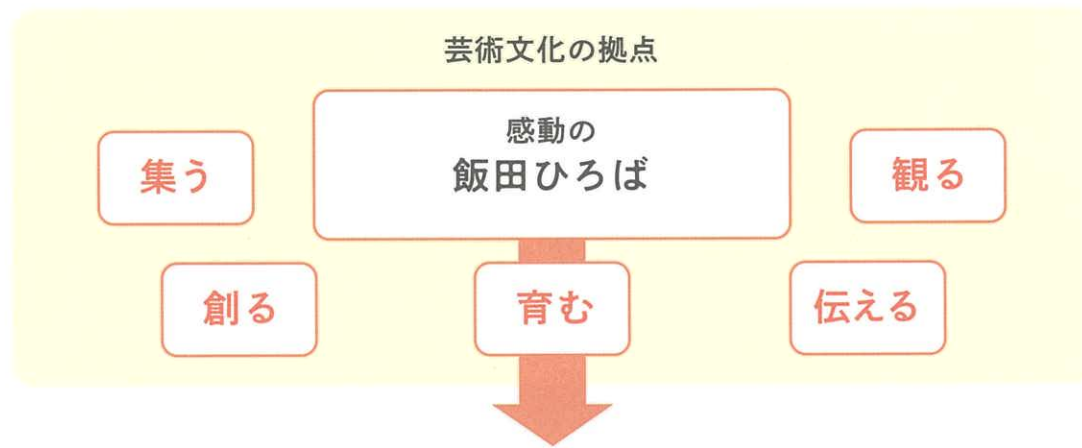
～基本理念・活動を実現する施設機能と必要とされる事業とは～

今回は、これまでに検討委員会が積み重ねてきた議論の内容に加え、7月に実施した飯田文化会館を利用する団体の皆さんとの意見交換会(飯田文化協会共催)で出された意見も反映した、基本理念・基本方針(案)を提示しました。

その後、前回議論した「鑑賞」「創造」「交流」を実現する機能や空間のあり方を振り返り、それをさらに深掘りした意見交換を行いました。

新しい文化会館の基本理念

みんなが集い、創り、伝える 感動の 飯田ひろば (仮)



新しい文化会館の役割

「ひと」を育み 「まち」を育み 「活力」を生み出す

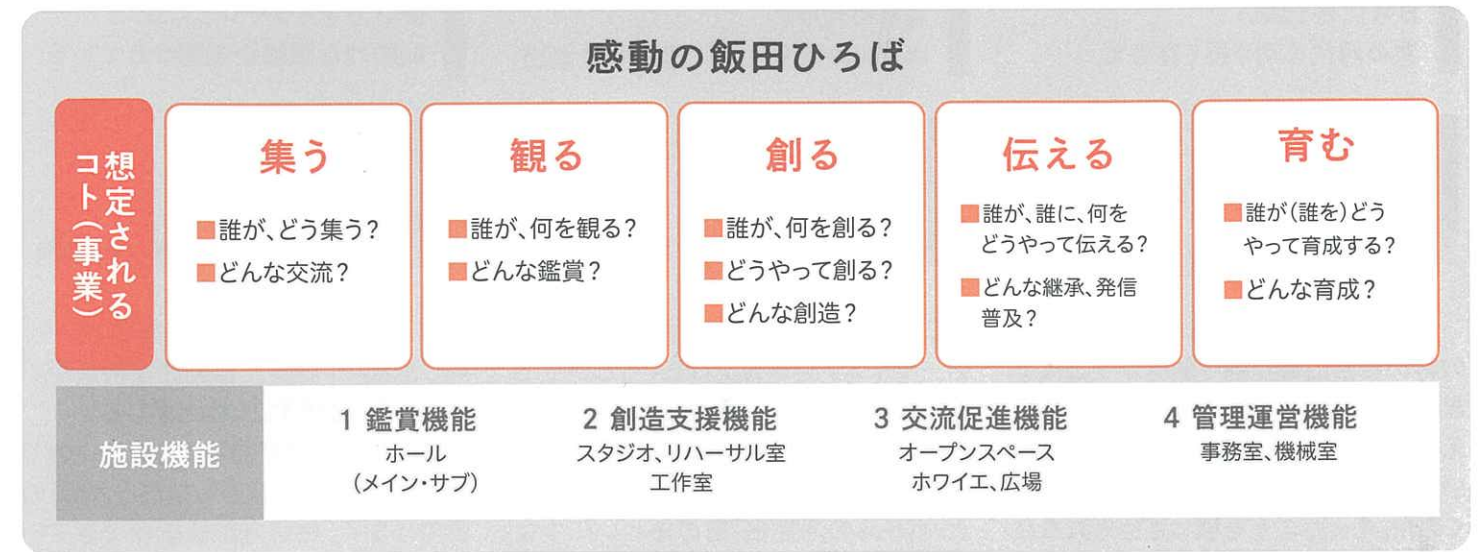
飯田らしい文化施設(新しい文化会館)の5つの基本方針(案)

- 1 集う** …… 飯田下伊那の地域の皆さんを主な対象として、誰もが集うことができる芸術文化施設を目指します。
- 2 観る** …… 地域の皆さんが優れた芸術文化に触れ、心が満たされる鑑賞の機会を提供します。多様な分野の質の高い舞台芸術の公演を実施します。
- 3 創る** …… 飯田の新しい芸術文化を地域の皆さんが集まって創り出す拠点施設となることを目指します。
- 4 伝える** …… 自分たちの創り上げた作品を人々に発表・発信することや芸術文化を介してのコミュニケーションを行います。また、伝統芸能の伝承やこれまでの文化活動を継承するとともに、積極的な情報発信をします。
- 5 育む** …… 芸術文化活動の実演者や支える人材を育成するとともに、将来の芸術文化活動の担い手が育つ環境を整えます。さらに「まち」を育む施設となることを目指します。

意見交換

基本理念を実現するために必要とされる、具体的なコト(事業・活動)は?

5つの班に分かれて、議論を深めました。



需要と供給のハブになる事業の充実を(1班)

国内外で活躍している飯田の人たちの凱旋の機会を作り、次世代の育成に携わってもらうことで、良いスパイラルが地域を発展させるのではないかと。

リニア開通に際し、外から観客を呼ぶのは難しいという専門家の意見もあったが、識者を呼びやすくなる・学びやすくなるという考え方もできると思う。

「こういうものを見たい需要・できるという供給」のハブになるソフト事業を充実させていく必要がある。

市民主体の活動のノウハウを活かして(2班)

「伝える」ことが、「集う」「観る」につながってくる。飯田で文化芸術に携わっている人や活動を、発信して広めていくことや、活動しやすい環境づくりが大事だと思う。

また、オケ友や人形劇フェスタなど市民主体の行事が多いことは一つの長所。ノウハウを活かすことで、市民団体の横のつながりや企画ができる。そんな組織ができると底辺が広がり、子供たちが携わっていければ「育む」につながる。バックアップできる体制があれば、活動も大きくなるのではないかと。

「集う」ための企画と、サポートする機能を(3班)

「集う」を意識して企画し、仕掛けていくことが大事。よその人、地元の人、関係のない人に向けた「集う」ための機会を作り、「集う」をサポートするサブホール、スタジオ、リハーサル室を、どれだけきちんと整備できるかが重要。

また、「大きな公民館」をイメージする場合、誰でも簡単に使えるように、サポートする機能も必要。集い、交流することで相互理解が深まり、広がっていくと思う。

舞台と中身が調和する市民が育つ場所(4班)

どんなものを作りたいか、より、どんな使い方をすると良いか。建物が大きくても十分に使えていない、ということがないように、どんな人を呼べて、何ができるのか。舞台と中身の調和が取れ、観る力、演じる力を育てることが大事。市民が育つ機能を併せ持つ場所であることが望ましい。

少子高齢化の時代、どうやって芸術文化に親しむかは、建物以外の部分にもっと視点を広げて学ぶことが必要。

まずは楽しむ。その先に「育む」がある(5班)

関わる人が楽しむことが、「育む」につながる。市民が実行委員という形式が現在の文化会館の支えになっている。一方、実行委員会のメンバーの固定化や重複して関わっている課題があり、もっと広がりがあっても良いと感じる。どうやっていけば良いか市民で考える場や、少し高いところからみる組織も必要では。



学識委員からのコメント

日常に寄り添い 次の時代を切り拓く存在に



竹田市総合文化ホール
グランツたけた(大分県)
チーフプロデューサー

元 上田市交流文化芸術センター
(サントミュージゼ)プロデューサー

おざわ おうさく

小澤 櫻作 学識委員

新しい劇場ができるということは、その町の日常に寄り添う劇場がそこできるとのこと。「集う」「観る」「創る」「伝える」「育む」が、日常としていかに寄り添い、次の時代を切り拓く存在になっていくのか。そんなことを感じさせられる会だった。

今までの検討委員会で積み重なった意見がまとまってきて、ワクワクするものになってきている。あと数回の検討委員会、夢のある構想へと発展していけたらと思う。

若者の利用が ホールの活性化、町の賑わいを創出



元 名古屋フィルハーモニー交響楽団
演奏事業部長

やまもと ひろし

山元 浩 学識委員

こういった会議でありがちな「好きなアーティストを呼んでほしい」といった話にならないのも、「飯田らしさ」と言える良いところ。

今後若い人が使っていくようになると、ホールの活性化、町の賑わいにつながる。そのためには、若い人の情報発信力に耐えられるホールを作る必要がある。

また、新たな人材育成の場、ホールのスタッフを目指す人の育成の場にもなっていったら良い。

使い方をイメージしながら 能動的な議論が展開されている



明治大学教授

ささき ひろゆき

佐々木 宏幸 学識委員

毎回委員会は、議論に一貫性があり、同じ意識で内発的、自発的な創造ができていたことがすごいと感じる。

こんな空間で展開したら楽しいのでは?というイメージをしながら、ハコの話ではなく、使い方の議論ができていた。内発的・自発的な取り組みが、地域の社会情勢にも合っていることが確認できた。

今回、基本構想にかなり組み込まれる内容が話された。これからこういった構想にまとめられてくるのが楽しみ。

新文化会館の整備検討に関する報告・意見交換会(利用団体)

7月11日から5回にわたって、飯田文化会館を利用する団体の皆さんとの意見交換会を飯田文化協会と共に開催しました。延べ20名(17団体)の方にご参加いただきました。

これまでの検討状況をお伝えした後に意見交換を行い、「舞台機構の充実」「舞台と同じ広さのリハーサル室」「誰もが集える空間」など、検討委員会と同様のご意見が多くありました。



飯田文化会館 今昔物語 vol.4

50年前の開館時には、結婚式場としても利用されていた飯田文化会館。

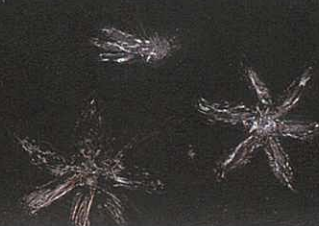
現在の2階会議室はセレモニー会場として。そして、2階講習室は披露宴会場として、多くの花婿花嫁の門出の場所として利用されていました。



昭和51年10月に行われた下井さんご夫妻の結婚式・披露宴

「人形劇のまち飯田」の季刊情報誌

Dogushi



胴串 どくし

Autumn 2023

Vol.43

特集
韓国・春川人形劇祭視察レポート



Chiyoko



校長室だより

10月号

令和5年10月31日

文責：校長 浅川 浩

マラソン大会が行われました ～晴天のもと走りきりました～

10月17日(火)にマラソン大会が行われました。運動会が終わると、早速校内コースを走る姿がありました。9月26日(火)から「RUNRUN(ランラン)旬間」を設けて、全校体育や体育の授業でマラソンに取り組んできました。全校体育がある日は、登校すると朝から校内のコースを走る子どもたちもいました。当日は天気にも恵まれ子どもたちは、目標をもって一生懸命ゴールを目指し走っていました。当日PTA施設校外指導部、父親母親部の皆様には警備等のご協力ありがとうございました。保護者の皆様、地域の皆様の応援・ご協力ありがとうございました。



1年生初めてのマラソン大会のスタート



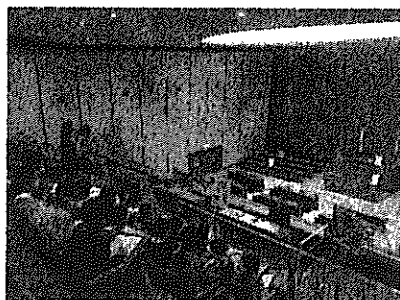
練習の成果を出して力走!



6年生最後のマラソン大会のゴール

4年生が長野社会見学に行ってきました ～長野市の県庁・善光寺へ～

10月27日(金)、4年生が長野市に社会見学へ行ってきました。県歌「信濃の国」や見学先の県庁や善光寺について事前学習をして当日を迎えました。はじめの見学地県庁では、議場、災害対策本部室を見学しました。次に善光寺では、宿坊で精進料理の昼食、国宝の本堂や山門・仁王門を見学して、仲見世でお買い物を楽しみました。普段なかなか体験できない貴重な学習ができました。



県庁の議場の見学



善光寺の本堂の前で

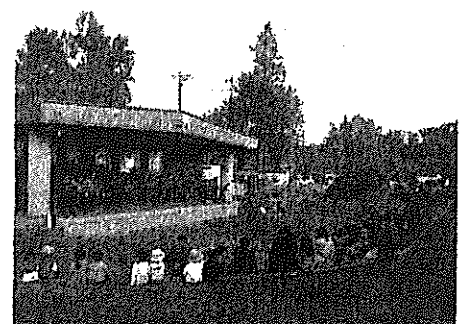


仲見世でのお買い物

野外ステージで金管バンドの発表会を行いました

10月26日(木)の朝の全校音楽では、金管バンドが野外ステージで発表会を開き3曲演奏をしました。

ハートヒル川路、川路保育園、おむすび保育園の皆さんも来校してくださり、地域の皆さんとともに発表会ができました。この日に向けて練習を重ねてきた金管バンドのメンバーも全校だけでなく、地域の多くの皆さんに練習の成果を聞いてもらうことができ、とてもうれしく思いました。とてもよい演奏ができ、温かな雰囲気のできた発表会となりました。ありがとうございました。



すてきな発表会になりました

再就職を希望する方

ITスキルを
身につけて

キャリアアップを
目指しませんか

入学金・授業料2年間免除制度

などの利用が可能です（条件あり）

※教科書代や資格取得に係る費用は個人負担あり

令和6年度

社会人入学生募集

説明会（オープンキャンパス）日程 ※事前予約制

令和5年

11.25 ±

令和6年

2.3 ±

左記日程以外でも

個別相談随時受付中！

お気軽にお電話ください

9:30-11:30

説明会お申し込みはホームページ または お電話で！

TEL:0265-22-5111

〒395-0823長野県飯田市松尾明7591

Mail:info@iidanet.or.jp

http://www.core.ac.jp/iida/

※当募集制度は、ハローワークおよび飯田技術専門校との連携によりおこなっています

※本訓練は国との協議が整うことと来年度の予算成立が制度実施の要件です

内容（定員、募集開始予定日等）が変更になる可能性があることをご承知ください

学校法人コア学園



飯田コアカレッジ





農地を貸したい方 借りたい方 農地バンク があります!

② **バンク**

空き農地でお困りのあなた **農地バンク** があります!

①

たくさん農地があるけどとても耕作できない

借り手もいなくてどうしようもない

農地を借りたい農家の方は農地バンクで探すことができます。希望農地がある方は農業課まで。

農地バンク

空き農地情報

No.1	松尾〇〇	123㎡
No.2	千代〇〇	789㎡
No.3	龍江〇〇	456㎡
No.4	北方〇〇	321㎡
No.5	川路〇〇	654㎡
No.6	上村〇〇	987㎡

③

農地バンクとは「貸したい」農地の情報をホームページに公開する制度です

⑤

登録は裏表の用紙一枚です

農地の場所さえ分かればサポート致します

④

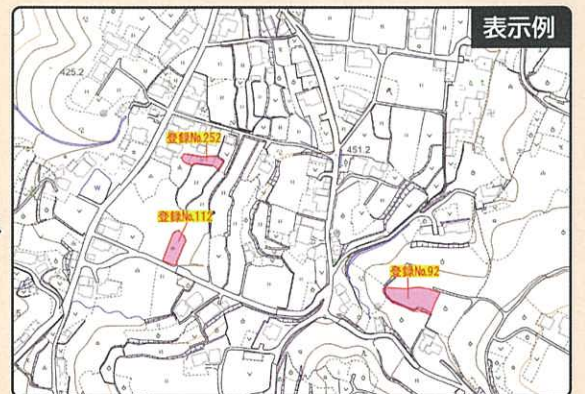
登録はどこのの? 面倒じゃないの?!

柿の伐採 ちよっと待って!

柿の木のある農地は人気があります。切る前に、農地バンクへの登録をお待ちしています!

●空き農地情報のホームページ [飯田市 空き農地 検索](#)


ホームページには一覧表と右の地図のように公開されます。登録に関するお問い合わせは農業課まで。



お問合せ先 飯田市農業課農村振興係 ☎0265-21-3217

障害者週間イベント

主催：みんなのつどい実行委員会

主管： 飯田長姫ライオンズクラブ

共催：飯田市福祉事務所

協力：○特定非営利活動法人
飯伊圏域障がい者総合支援センター
「ほっとすまいる」

○あいのり Wagen

後援：飯田市社会福祉協議会

ともにつながる みんなのつどい

令和5年

12月3日

日時

11:30~15:30

会場

上郷公民館

入場無料

P 150台完備

~テーマ~

心をつなぐ

ひと 

おと 

えがお

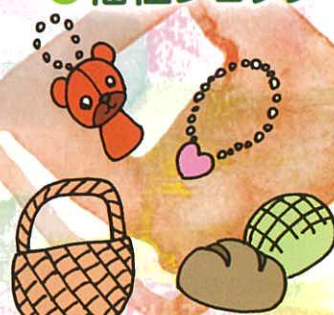
~和太鼓の響演・障がい者文化芸術作品展・福祉シヨップ~



● パネルシアター 上演



● 福祉シヨップ



● 和太鼓の饗宴

イラスト提供
デザイン工房れん堂  兔もち丸 



テーマ

“心をつなぐ ひと・おと・えがお”

～和太鼓の響演・障がい者文化芸術展・福祉ショップ～



日程
令和5年 **12月3日**
11:30～15:30
会場
飯田市上郷公民館

開催趣旨

障がい者が、障がいのない方とともに地域で積極的に文化活動を行う場をつくり、市民との交流を図る中でお互いに理解を深め、みなが共に暮らす共生社会の実現を目指す。

はじめに

この事業は、障がいのある方もない方も共に集う「交流を図る場」を創ることを目的としています。こうした「場づくり」は、これまでも関係団体等によって取り組まれていますが、一般市民への広がりが課題ともなっていることから、福祉関係の団体に加えて、幅広い活動を行う団体の関わりが求められています。

そこで、「奉仕」を旨とする飯田長姫ライオンズクラブが、障がい者に関わる関係者とともに「実行委員会」を組織して企画し運営します。

「障害者週間」とは

日本国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意識を高めることを目的とした政府提唱の週間（12月3日から12月9日までの1週間）

入場無料 **P 150台完備**

●パネルシアター 上演 12:30～13:00

〈出演〉
大浦かつみ
信州パネルシアター研究会
らっぽっぽ



●和太鼓の饗宴

和太鼓の演奏会 13:40～15:20

計4団体の和太鼓チームによる演奏会

※（ ）内は団体名

- 障がい者の団体（南原苑、花の木組）
- 子どもの障がい者の団体（丘のりんご）
- 社会人団体（上郷ひがし太鼓）



●障がい者文化芸術作品展 受賞作品展

11:30～15:30

第9回障がい者文化芸術作品展（9月28日から10月1日開催）の受賞作品の展示



●福祉ショップ

物販コーナー 11:30～15:30

障がい者の働く店舗、障がい者への支援活動を行う団体などによる物販コーナー

- あいのりWagen
- アンサンブル松川
- いずみの家
- くれよん
- 夢のつばさ





11月19日は「いい育児の日」
 家族で楽しむ・家族で学ぶ・家族でふれあう
 毎月第3日曜日は「家庭の日」、11月第3日曜日は「家族の日」

子育て応援フェス

11/18(土)・19(日) 10:00~15:00

イク×イク
2023

会場:かざこし子どもの森公園

様々な団体による

PRブース



クラブト出店

手づくり品の販売&ワークショップ



おいしい食べ物があつまる
飲食出店



掘り出し物が見つかるかも!
フリーマーケット



ゲスト公演

18^土

ましゆ&Kei

たくさん笑って
元気になる!
ミュージッククラウン
パフォーマンス



【時間】

- ①11:00~
- ②13:30~

【場所】風の広場

19^日

マーガレット一家
たっちゃん &

りさちゃん

人形劇フェスタでおなじみ!

たっちゃん &
りさちゃんによる
紙芝居



【時間】

- ①11:00~
- ②13:30~

【場所】風の広場

【主催】かざこし子どもの森公園 (指定管理者: 一般社団法人 子どもの森ネットワーク)

【後援】長野県 / 飯田市

【お問合せ】かざこし子どもの森公園 事務局 〒395-0077 長野県 飯田市丸山町 4-5500-1

TEL:0265-59-8080 FAX:0265-59-8079 MAIL:kazetaro@dia.janis.or.jp

